

## 液晶ディスプレイ

# <sup>™</sup> GM-H40L1 GM-H40L1H

# 

## 取扱説明書

基本操作

はじめに

準備

接続

お買い上げありがとうございます

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 特に「安全上のご注意」(4~7ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。 お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LCT1941-001C

## 本機の特長

#### W-XGA 対応&ハイコントラストな画像を表示

W-XGA 対応の液晶パネル(画素数 1366 × 768)を搭載し、文字情報や分割画面もワイドに表示。また、優れたコントラスト比を実現し、明るい場所でも視認性の高いメリハリのある画像を再現します。

#### 画面の焼き付きが少なく、文字情報もクリアに提供

液晶ディスプレイは、自発光ではなくバックライトからの光で映像を表示するため、文字情報など同じ画像を長時間表示して いても焼き付きを起こしにくく、いつまでもクリアな画面で使用可能です。

#### 目に優しく省エネ効果がある「エコセンサー」を搭載

設置場所の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になり、目にやさしい機能です。また、液晶パネルを 保護して、寿命を保ちます。

#### インプットカードスロットを2基搭載

標準装備の入力端子に加え、さらに別売のインプットカードを2基追加可能。多彩な入力信号に対応できます。

#### 次世代放送方式 DTV(デジタルテレビ)の主要な方式に対応

次世代放送方式のフォーマットを自動的に判別し、表示します。 DTV 対応フォーマット: 480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、1080/60i(1035/60i)、 1080/50i、1080/24psF

#### 高解像度のコンピューター信号に対応

UXGA-60(解像度:1600×1200)までのコンピューター信号に対応します。

#### 3種類の画質モードを搭載

お使いの用途に合わせて画質を選べます。お好みの画質にあらかじめ設定して選ぶこともできます。

#### 安心のセキュリティ機能

任意のパスワードを設定して、パスワードを入力しないと本機の電源が入れられないようにロックできます。盗難防止に役立ちます。

#### 2種類のアワーメーターを搭載

合計使用時間を確認するアワーメーターのほかに、毎回の使用時間を確認できるサブアワーメーターを搭載。本機の保守点検 作業時などにご利用いただけます。

#### 自己診断表示機能を搭載

本機に不具合が発生しても、自己診断回路がその原因を自己診断し、表示します。



はじめに 準備	本機の特長
接続	外部スピーカーを接続する
基本操作	基本操作       18         1 主電源を入れる       18         2 電源を入れる       18         3 入力を選ぶ       18         4 音量を調節する       18         画面サイズを切り換える       19         ステータスを表示する       19         画質を選ぶ       20         音声を切り換える       20         入力 A と入力 B (アナログ RGB 入力) を同時に見る       20
設定	メニュー操作
外部制御	外部制御の使いかた
 困ったときは	故障かな?と思ったら
付録	保証とアフターサービス39 主な仕様40
付尾口	



準備

接続

基本操作

設定

外部制御

困ったときは

付録

3

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用になる方や他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。







外部制御





万一異常が発生したときは

●煙が出ている、異臭がする。

電源スイッチを切る。 電源プラグをコンセント から抜く。



不安定な場所に置かない

そのまま使用すると、火災 や感電の原因となります。 販売店に修理を依頼してく ださい。

使用禁止



5

付録

# 安全上のご注意(っづき)



はじめに

外部制御



付 録



# その他のご注意

## 乾電池の使いかた

乾電池は間違った使いかたをすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。 次のことにご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わない。
- 種類の違う乾電池は混ぜて使わない。
- 乾電池ケースのプラス(+)とマイナス(-)の表示どおりに入れる。
- ショートを防ぐため、必ず乾電池のマイナス(-)側を先に入れる。
- 指定された乾電池以外は使わない。
- 長期間使用しないときには、乾電池を取り出しておく。
- ・乾電池が消耗して使えなくなったときは、すぐに取り出して交換する。
   液漏れの原因になったり、液漏れによって故障の原因となることがあります。また、漏れた液が肌に触れるなどしたときは、布で 拭き取ります。そのままにしておくと、肌が荒れる原因となることがあります。
- 乾電池を火の中へ入れたり、充電したりしない。

#### お知らせ

乾電池は普通の使いかたで、約6か月から1年間使えますが、付属の乾電池は動作確認用ですので短くなることがあります。操作し にくくなったら、新しい乾電池に交換してください。

#### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

## お手入れのしかた

#### 画面のよごれは

画面には反射防止のための表面コーティングなど、特殊な 薄膜層が形成されています。この薄膜層がダメージを受け ると「ムラ」「変色」「キズ」「欠陥」など、修理不可能な外 観変化が生じる恐れがありますので次のことに注意してく ださい。

- 画面にのりやテープなどを貼らない
- 画面にペンなどで書き込みをしない
- 画面を硬いものにぶつけない
- 画面を結露させない
- ・
   画面をアルコールなどの溶剤などでふかない
- 画面を強くこすらない

画面の汚れを取り除く場合には、柔らかい布を使ってから ぶき・かたく絞った水ぶき・薄めた中性洗剤でかたく絞っ た水ぶきを行ってください。



柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいとき は、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき 取り、乾いた布でからぶきしてください。 キャビネットが変質したり、塗料がはげることがあります ので、次のことに注意してください。

- シンナーやベンジンでふかない
- 殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない

#### 通気孔に付着したほこりは

本体背面および底面に付着したほこりは、掃除機を使って吸い 取ってください。掃除機が使えないときには、布で拭き取って ください。通気孔にほこりが付着したまま放置すると、内部の 温度が調節できなくなり、故障の原因となることがあります。

# 各部の名前と働き

## リモコン



# 各部の名前と働き (っづき)

## 本体前面



## 本体背面





#### REMOTE 端子

外部制御機器をつなぎます。(☞16、33 ~ 35 ページ) RS-232C 端子:パソコンの RS-232C 端子とつなぎます。この端子 を使った制御法については、お買い上げの販売店に お問い合わせください。

#### RS-485 端子:

IN 端子: 本機を外部機器で制御することができます。OUT 端子: IN 端子の制御をカスケード接続することができます。

#### AUDIO OUT 端子

外部のスピーカーをつなぎます。

EXT. SPEAKER 端子:市販の外部スピーカーをつなぎます。(☞13ページ)

外部スピーカーを使用するときは、メインメニューの「AUDIO SETTING」で「SPEAKER SELECT」を「EXT.」に設定します。(☞25ページ)

MONITOR OUT 端子: オーディオアンプなどの音声入力端子とつなぎます。(1016ページ)

はじめに ڻ\I 1 1 ①// (電源) 電源を「入 | / 「切 | します。(☞18ページ) 準備 2 INPUT 入力を切り換えます。(☞18ページ) 3 MENU メインメニューを表示します。(11221ページ)  $[4] \land / \lor$ メニュー項目の選択に使います。(☞21ページ) 5 + / -音量を調節します。(☞18ページ) ・メニューを表示しているときは、項目の調節に使います。(☞21ページ) セットアップメニューを表示します。(11221ページ) 6 SET-UP 接続 AC IN (電源入力) 端子 付属の電源コードをつなぎます。(☞17ページ) ANUT **POWER (主電源) スイッチ**(18ページ) |: 「入|(リモコンや本体の電源ボタンで本機の電源を 「入」/「切」できます。) 基本操作 〇:[切] AUDIO IN A / B 端子 機器の音声出力端子とつなぎます。(☞17ページ) 38888888 設定 AUDIO IN A 端子 R、L/MONO 端子(ピンジャック): VIDEO IN A 端子につないだ機器の音声出力端子 とつなぎます。音声がモノラルのときは ITTEECEEE L/MONO 側につなぎます。 AUDIO IN B 端子 外部制御 STEREO 端子(ステレオミニジャック): VIDEO IN B 端子につないだ機器の音声出力端子 とつなぎます。 VIDEO IN A / B 端子 機器の映像出力端子とつなぎます。(☞17ページ) VIDEO IN A 端子 困ったときは IN 端子 (BNC): ビデオデッキなどの再生機器の映像出力端子とつなぎます。 OUT 端子(BNC): 他のモニターなどの映像入力端子とつなぎます。 Y/C IN 端子 (Y/C):ビデオデッキなどの再生機器のS 映像出力端子とつなぎます。 • IN 端子と Y/C IN 端子の両方を接続したときは、Y/C IN 端子への入力信号が優先されます。 VIDEO IN B 端子 \*1 RGB/COMPO.端子 (D-sub15ピン): パソコンやビデオデッキなどの再生機器 \*<sup>2</sup> の映像出力端子とつなぎます。 DVI-D 端子 (DVI-D): パソコンのデジタル出力端子とつなぎます。 付録 \*<sup>1</sup> 電磁波妨害を抑制するために、パソコンと接続するケーブル(D-sub15 ピンおよび DVI-D)には、 市販のフェライトコア付きケーブルで、長さが 3m 以内のものを使用してください。 \*2市販の変換ケーブルが必要です。



#### 設置するときの注意

- 本機を据え付けるときは、専用のスタンド、壁掛け金具などを必ず使用してください。据え付けは、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご依頼ください。
- •本機を斜めに据え付けるなど特殊な設置方法を用いるときは、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご依頼ください。
- ・電源コード、接続ケーブルは引っかからないように、壁、床などの隅に配線してください。
- 放熱をよくするため、周囲には下図の空間距離(最低距離)を保つようにしてください。
- 設置場所によっては(天井の近くなど)、周囲の影響を受け、正しくリモコン操作ができないことがあります。このようなときは影響のでない場所に本機を移動してください。
- ・据え付け場所の周囲温度は、0℃~40℃の範囲で使用してください(設置環境により多少異なります)。
- 他の AV 機器と相互に悪影響を与える設置はしないでください。(例えば、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音や赤外線リモコンの誤動作が発生したときは設置場所を変えてください。)

#### スタンドに設置するとき

#### 前面





#### 転倒防止のために(参考例)

本機をひもで壁に固定することで、転倒を防止することができます。

#### 固定のしかた

本機背面にある別売品取り付け用ネジ穴に、市販のフックとネジ(M6、 長さ 20 mm)を取り付けます。取り付けたフックに市販の丈夫なひもを 結び、壁面や柱など堅牢部に固定します。



#### 壁にかけるとき







## 外部スピーカーを接続する

外部スピーカー端子には、市販のスピーカー(インピーダンス 6 Ω~8 Ω、定格入力 3W 以上)を接続します。



#### お知らせ

- 外部スピーカーを使用するときは、メインメニューの「AUDIO SETTING」で「SPEAKER SELECT」を「EXT.」に設定します。 (☞25ページ)
- ・ ◆、 をショートさせないでください。(取り付けの際はスピーカーの取扱説明書も併せてお読みください。)

接続

基本操作

設定

外部制御



## 本機で再生できる信号について

本機では、次のような信号を入力・再生できます。

ビデオ信号

VIDEO IN A 端子: NTSC、PAL、SECAM、PAL60、NTSC4.43、PAL-M、PAL-N、白黒(50Hz/60Hz) VIDEO IN B (RGB/COMPO.) 端子:

・コンポーネント信号:480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、

1080/60i (1035/60i) \*1, 1080/50i, 1080/24psF

\*<sup>1</sup> アナログハイビジョン用(1035)またはデジタルハイビジョン用(1080)の設定を選べます。 メインメニューの「FUNCTION SETTING」で「1080/1035」を切り換えてください。(☞27 ページ) 15kHz/50Hz<sup>\*2</sup>、15kHz/60Hz<sup>\*2</sup>

• RGB 信号:

\*<sup>2</sup> インターレース信号のみ

#### コンピューター信号(プリセット)

VIDEO IN B (RGB/COMPO.、DVI-D) 端子:

No	勾非	解價	象度	水平周波数	垂直周波数	土本十十	入力端子	2
INO.	山小	水平	垂直	(kHz)	(Hz)	正直万式	RGB/COMPO.	DVI-D
1	PC98	640	400	24.8	56.4	ノンインターレース	0	×
2	VGA400-70	640	400	31.5	70.1	ノンインターレース	0	×
З	VGA480-60	640	480	31.5	59.9	ノンインターレース	0	0
4	WVGA-60	852	480	31.5	59.9	ノンインターレース	0	×
5	VGA480-72	640	480	37.9	72.8	ノンインターレース	0	×
6	SVGA-60	800	600	37.9	60.3	ノンインターレース	0	0
7	XGA-60	1024	768	48.4	60.0	ノンインターレース	0	0
8	WXGA-60	1366	768	48.4	60.0	ノンインターレース	0	0
9	WXGA (1280)	1280	768	47.8	60.0	ノンインターレース	0	0
10	1280 * 720	1280	720	44.8	60.0	ノンインターレース	0	0
11	XGA-70	1024	768	56.5	70.1	ノンインターレース	0	×
12	XGA-75	1024	768	60.0	75.0	ノンインターレース	0	×
13	XGA-85	1024	768	68.7	85.0	ノンインターレース	0	×
14	XGA+-75*3	1152	864	67.5	75.0	ノンインターレース	0	×
15	SXGA-60*3	1280	1024	64.0	60.0	ノンインターレース	0	0
16	SXGA-75*3	1280	1024	80.0	75.0	ノンインターレース	0	×
17	UXGA-60*3	1600	1200	75.0	60.0	ノンインターレース	0	Х
18	MAC13インチ	640	480	35.0	66.7	ノンインターレース	0	Х
19	MAC16インチ	832	624	49.7	74.6	ノンインターレース	0	×
20	MAC19インチ	1024	768	60.2	74.9	ノンインターレース	0	Х
21	MAC21 インチ * <sup>3</sup>	1152	870	68.7	75.1	ノンインターレース	0	×

〇:入力可

×:入力不可

\*3 No.14~17、21の信号は、解像度が本機のパネルの解像度より高いため、細かい線が見えにくい場合があります。

# はじめに

#### VIDEO IN A (IN、Y/C IN) 端子について

IN 端子と Y/C IN 端子の両方を接続したときは、Y/C IN 端子への入力信号が優先されます。

#### VIDEO IN B (RGB/COMPO.、DVI-D) 端子について

ご使用の端子または入力信号にあわせて、メインメニューの「INPUT CONFIGURATION」で「INPUT B」を正しく設定してく ださい。(☞25 ページ)

- RGB/COMPO. 端子を RGB 端子として使うとき: ANALOG RGB
- RGB/COMPO. 端子をコンポーネント端子として使うとき: COMPONENT
- DVI-D 端子を使うとき:DVI

#### コンポーネント信号について

Y on sync 信号にのみ対応します。複合同期信号(Cs) およびセパレート同期信号(HD / VD)には対応しません。

#### コンピューター信号について

- 次の場合は、画面の一部が欠けたり、不要な画面が出ることがあります。その場合は、「SIZE SETTING」で「SIZE」と「POSITION」 を調節してください (☞23 ページ)。
  - 14ページの表以外の信号を入力した場合
  - 解像度は同じでも、水平周波数・垂直周波数が14ページの表と違う場合
  - パソコン画面の解像度設定と、実際に出力される信号の解像度が違う場合
- •入力可能な周波数範囲内の信号でも、プリセットされていない信号は正常に映らないことがあります。
- ・接続機器により複合同期信号(Cs)、G on sync 信号には対応しないことがあります。
- •初期設定に登録された信号を入力したときは、画面に信号フォーマットが表示されます。初期設定に登録されていない信号を入力したときは、水平周波数と垂直周波数が表示されます。
- DVI-D 端子で対応しているのは、No.3、6 ~ 10、15 の信号のみです。
- No.3、7 の信号を入力するときは、「SAMPLING MODE」を「STD」に設定してください。(☞31 ページ)また、パソコンのビデオカードは 640 × 480(No.3 の信号)/1024 × 768(No.7 の信号)に設定してください。 特に、DVI-D 端子で No.7 の信号を入力するときは、正しく設定しないと、画面が乱れたり、映らないことがあります。
- No.4、8の信号を入力するときは、「SAMPLING MODE」を「WIDE」に設定し(☞31 ページ)、画面サイズを「FULL」に 切り換えてください。(☞19、23 ページ)また、パソコンのビデオカードは 852 × 480 (No.4 の信号) / 1366 × 768 (No.8 の信号) に設定してください。

特に、DVI-D 端子で No.8 の信号を入力するときは、正しく設定しないと、画面の一部が欠けることがあります。

• No.14~17、21の信号は、解像度が本機のパネルの解像度より高いため、細かい線が見えにくい場合があります。

外部制御

# 接続する (っづき)

#### ご注意

- 各機器の電源を切ってから接続を行ってください。
- 接続ケーブルはそれぞれの端子の形状に合った正しいものをお選びください。
- プラグはしっかり差し込んでください。接続が悪いと映像の乱れや雑音の原因となります。
- •コードを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。
- 電源コードはすべての接続が終わってからつないでください。
- 各機器の取扱説明書もご覧ください。



 $\bigcirc$ 

はじめに

VIDEO IN A OUT 端子は他のモニターなどの映像入力端子とつなぎます。

#### ご注意

• IN 端子と OUT 端子はブリッジ接続されています。OUT 端子に接続した機器で正しく終端されていないと、映像が明るくなったり、画面が異常となります。



# 基本操作





# 基本操作(つづき)





メインメニューとセットアップメニューを使って、お好みの画質に調節したり、入力信号の初期設定を行います。

•メインメニューの設定項目については、22~27ページをご覧ください。

・セットアップメニューの設定項目については、28~32ページをご覧ください。

#### リモコン



手順2で ◀▶ を押したときに設定される項目もあります。

はじめに



メインメニューでは、画質や音声などを設定します。



#### PICTURE SETTING

項目名	内容	設定値
PICTURE MODE	3種類の画質からお好みの画質を選びます(☞「画質を選ぶ」20ペー	DYNAMIC、NORMAL、
	ジ)。	USER
CONTRAST	映像のコントラストを調節します。	-20 ↔ 00 ↔ +20
BRIGHT	映像の明るさを調節します。	-20 ↔ 00 ↔ +20
CHROMA	映像の色のこさを調節します。(入力信号がRGBまたは白黒(50Hz/	-20 ↔ 00 ↔ +20
	60Hz)のときは調節できません。)	
PHASE	映像の色あいを調節します。	-20 ↔ 00 ↔ +20
SHARPNESS	映像の輪郭を調節します。	-20 ↔ 00 ↔ +20
BACK LIGHT	画面の明るさを調節します。	-20 ↔ 00 ↔ +20
COLOR TEMP.	色温度を選びます。	HIGH、MID、LOW、USER
sub menu	調節バーを使って、「PICTURE SETTING」の「CTI/LTI」以外の項目をB	映像を見ながら調節できます。
CTI/LTI	くっきりした映像にします。	OFF、1(くっきり)、
		2(よりくっきり)
reset	「PICTURE SETTING」の設定をお買い上げ時の状態に戻します。(項	目を選んでリセットするこ
	とはできません。)	

#### お知らせ

•「PICTURE MODE」で選んだ画質ごとに、「PICTURE SETTING」の項目を調節できます。調節した内容は記憶されます。

•次の入力のときは「PHASE」は調節できません(メニューに表示されません)。

RGB、PAL、SECAM、白黒(50Hz/60Hz)

・ 色温度の詳細な設定は、セットアップメニューで行います。(☞「COLOR TEMP.」 29 ページ)

#### SIZE SETTING

項目名	内容	設定値	
H SIZE	画面の水平方向の大きさを調節します。		
H POSITION	画面の水平方向の位置を調節します。	マイコンが設定範囲を自動	
V SIZE	画面の垂直方向の大きさを調節します。	的に変更します。	
V POSITION	画面の垂直方向の位置を調節します。		
DOT CLOCK	パソコンのアナログ信号入力時の画面のちらつきや縞模様を、	$-10 \leftrightarrow 00 \leftrightarrow +10$	
	CLOCK PHASEとあわせて調節します。		
CLOCK PHASE	パソコンのアナログ信号入力時の画面のちらつきや縞模様を、DOT	-32 ↔ 00 ↔ +32	
	CLOCKとあわせて調節します。		
ASPECT	画面サイズを選びます。(☞「画面サイズを切り換える」19ページ)	REGULAR、FULL、	
		ZOOM、PANORAMIC、	
		REAL DOT	
sub menu	調節バーを使って、H SIZE、H POSITION、V SIZE、V POSITION、D	OT CLOCK、CLOCK	
	PHASEを映像を見ながら調節できます。		
reset	■ 「SIZE SETTING」の設定をお買い上げ時の状態に戻します。(項目を選んでリセットすることはで		
	きません。)		

#### お知らせ

•「SIZE」または「POSITION」を変えた瞬間に映像が乱れることがありますが、故障ではありません。

• 画面の「SIZE」と「POSITION」の設定値は関連しており、一方の設定値が大きいと、他方の設定値が制限されることがあります。

準備

付録

# メインメニューの設定 (っづき)



していないとき \*<sup>2</sup> HD/SD SDI または SDI インプットカード(別売)を装着 しているとき



#### AUDIO SETTING

項	目名	内容	設定値
SF	PEAKER SELECT	使用するスピーカーを選びます。	INT.(内蔵)、EXT.(外部)
M	JTING	消音します。	ON、OFF
Al	OIDL	音声の種類を切り換えます。	STEREO、MONO
Al	JDIO L ch.	EMBEDDED AUDIO信号の左音声のチャンネルを選びます。	lch ↔ 8ch
Al	JDIO R ch.	EMBEDDED AUDIO信号の右音声のチャンネルを選びます。	lch ↔ 8ch
LE	VEL METER SETTING	EMBEDDED AUDIO信号のレベルメーター表示を設定します。( 下記)	☞「レベルメーターの表示例」
	LEVEL METER ch	表示するチャンネルの組み合わせを選びます。数字は音声チャンネルを示します。「:」の左側のチャンネルの入力レベルを画面の左側に、「:」の右側のチャンネルの入力レベルを画面の右側に表示します。	OFF、1:2、12:34、 31:24、123:456、1-8
	BAR TYPE	バーの色を設定します。	3COLORS (レベルに応じて 色分け)、W.100(白色)、W.50 (白色ハーフトーン)
	BAR BRIGHTNESS	表示の明るさを設定します。	HIGH、LOW
	REFERENCE LEVEL	標準入力レベルを設定します。	-20dB、-18dB
	OVER LEVEL	「3COLORS」表示のときに、赤色で表示する入力レベルの下限を設定します。	-10dB、-8dB、-6dB、 -4dB、-2dB
	reset	レベルメーターの設定をお買い上げ時の状態に戻します。	
re	set	「AUDIO SETTING」の設定をお買い上げ時の状態に戻します。(I とはできません。)	頁目を選んでリセットするこ

#### お知らせ

EMBEDDED AUDIO の設定(AUDIO L / R ch.、LEVEL METER SETTING)は、HD/SD SDI または SDI インプットカード(別売) 装着時のみ表示されます。

#### INPUT CONFIGURATION

項目名	内容	設定値
QUICK CHANGE	入力Aと入力Bを素早く切り換えるときに設定します。(設定しな	OFF、INPUT A&B
	いときはOFFにします。)	
INPUT B	入力Bで使用する信号の種類を選びます。	ANALOG RGB、DVI、
		COMPONENT
INPUT A	入力Aで使用している端子を表示します(「VIDEO (BNC)」または	
	[VIDEO (Y/C)])。	
INPUT C/D/E/F	カードスロットの状態を表示します。インプットカードを装着して	
	いないときは「NO CARD」と表示されます。	

<b>レベルメーターの表示例</b> ―レベル表示位置とチャンネルの関 <sup>4</sup> 例: LEVEL METER ch: 1-8、			困ったとき
BAR TYPE: 3COLORS のとき <b>お知らせ</b> • 「W.100」または「W.50」の場合、「REFERENCE LEVEL」で設 定した標準入力レベルを線で示します。「OVER LEVEL」で設定し たレベルは表示しません。 • 信号入力がない音声チャンネルのバー表示は「3COLORS」設定時 は白、その他の設定のときは灰色になります。	赤色 - 黄色 - 緑色 - 緑色 -	OVER LEVEL ・ REFERENCE LEVEL ・ 音声チャンネル	は 付録

準備

# メインメニューの設定(っづき)





#### FUNCTION SETTING

項	目名	内容	設定値
C	DLOR SYSTEM	カラー方式を選びます。「AUTO」で不安定なときには入力信号に合 わせて選びます。	AUTO、NTSC、PAL、 SECAM、N4.43、PAL M、PAL N、PAL60
MULTI DISPLAY		4台のディスプレイを重ねて使用するときの設定をします(マルチディ DISPLAYの設定例」下記)	′スプレイ)。(☞「MULTI
	MULTI SIZE	マルチディスプレイを「入」(縦2台*横2台)/「切」します。	OFF、2*2
	MULTI POSI.	「MULTI SIZE」で「2*2」を選んだときに、本機の位置を設定し ます。	1~4
	reset	「MULTI DISPLAY」の設定をお買い上げ時の状態に戻します。	
D	JAL DISPLAY	2画面表示の設定をします。(🖙「入力Aと入力B(アナログRGB入力	)を同時に見る」20ページ)
	MODE	2画面表示のモードを選びます。	OFF、PIP、PBP
	MAIN WINDOW	メイン画面の入力を表示します(「INPUT-A」または 「INPUT-B」)。	—
	SUB. WINDOW	サブ画面の入力を表示します(「INPUT-A」または「INPUT-B」)。	—
	SIZE	サブ画面の大きさを選びます。(表示モードがPBPのときは表示 されません。)	1~4
	H.POSI. /V.POSI.	サブ画面の水平/垂直位置を調節します。(表示モードがPBPの ときは表示されません。)	-20 ↔ 00 ↔ +20
	SPLIT LINE	メイン画面とサブ画面の境界の位置を選びます。(表示モードが PIPのときは表示されません)。	1~5
	reset	「DUAL DISPLAY」の設定をお買い上げ時の状態に戻します。	
S	TATUS DISPLAY	現在選んでいる入力の情報の表示/非表示を設定します。(☞「ステー タスを表示する」19ページ)	OFF、ON
10	080/1035	コンポーネント信号入力時に、入力信号にあわせてデジタルハイビジョ ン用(1080)またはアナログハイビジョン用(1035)を選びます。	1080,1035
SI	JB HOUR METER	毎回の使用時間を表示します(単位:時間)。この項目のみのリセットが	できます。
ECO SENSOR		部屋の明るさにあわせて、画面の明るさを自動で調節します。	ON、OFF
re	set	「FUNCTION SETTING」の「MULTI DISPLAY」、「DUAL DISPLA 外の設定をお買い上げ時の状態に戻します。(項目を選んでリセットす	Y」、「HOUR METER」以 することはできません。)
H	OUR METER	合計使用時間を表示します。本機の保守の際に確認します(単位:時間) ません。	。この項目はリセットでき

#### お知らせ

•「MULTI SIZE」が「2 \* 2」のときは、2 画面表示は使用できません。

•2 画面表示中は、「MULTI DISPLAY」はメニューに表示されません。

#### 2 画面表示モード対応入力信号について

2 画面表示モードは、入力Aと入力Bにそれぞれ次の信号が入力されているときのみメニューに表示されます。

- 入力 A: NTSC、PAL、SECAM、PAL-M、PAL-N、PAL60、NTSC4.43、白黒(50Hz/60Hz)
- 入力 B (アナログ RGB のみ): VGA480-60、WVGA-60、XGA-60、WXGA-60

#### マルチディスプレイ対応入力信号について

マルチディスプレイは、次の信号が入力されているときのみ使用できます。

・コンポジット信号: NTSC、PAL、SECAM、PAL-M、PAL-N、PAL60、NTSC4.43、白黒(50Hz/60Hz)

- アナログコンポーネント信号:480/60i、576/50i、1080/60i、1080/50i
- アナログ RGB 信号: VGA480-60、XGA-60

#### MULTI DISPLAY の設定例

例: MULTI SIZE: 2 \* 2、MULTI POSI.: 2 のとき



準備

はじめに

付録

セットアップメニューの 投定



セットアップメニューでは、色温度や時刻などの初期設定を行います。



選んでいる入力や信号フォーマットで使用できない項目 は、メニューに表示されません。また、対応したインプッ トカード(別売)を装着していないと表示されない項目も あります。



#### COLOR TEMP.

項目名	内容	設定値
R DRIVE, G DRIVE,	赤(R)、緑(G)、青(B)のドライブレベルを調節します。	MIN ↔ 000 ↔ MAX
B DRIVE		(512段階)
R CUT OFF、G CUT OFF、	赤(R)、緑(G)、青(B)のカットオフ点を調節します。	MIN ↔ 000 ↔ MAX
B CUT OFF		(512段階)
sub menu	調節バーを使って、赤、緑、青のドライブレベルとカットオフ点を映	像を見ながら調節できます。
reset	「COLOR TEMP.」の設定をお買い上げ時の状態に戻します。(項目	目を選んでリセットすること
	はできません。)	

#### お知らせ

メインメニューで色温度(HIGH、MID、LOW、USER)を選んでから調節します。(☞「PICTURE SETTING」23 ページ)

#### NO SYNC FUNCTION

項目名	内容	設定値
NO SYNC DISPLAY	入力信号がないときの画面の色(またはスリープモード)を設定	OFF、SLEEP(スリープモー
	します。	ド)、RED、GREEN、BLUE、
		GRAY
DELAY TIME	入力信号がなくなってから「NO SYNC DISPLAY」で設定した	5s、1min.、30min.
	表示(またはスリープモード)に切り換わるまでの時間を設定し	
	ます。	
reset	「NO SYNC FUNCTION」の設定をお買い上げ時の状態に戻します	す。(項目を選んでリセットす
	ることはできません。)	

#### REMOTE SYSTEM (III) 「外部制御の使いかた」33ページ)

項目名	内容	設定値
REMOTE IN SEL.	外部制御信号入力端子を選びます。	D-sub9、RJ-45
CNT. RJ45 OUT	RS-485 OUT端子の制御方式を選びます。	RS485, IR OUT
CNT. RJ45 IN	RS-485 IN端子の制御方式を選びます。	RS485、MAKE、TRIG.、
		SET
PORT F1~PORT F5	「CNT. RJ45 IN」を「SET」に設定したとき、RS-485 IN端子の	INP.A~INP.F、POWER、
	ピン番号1~5のピンの制御機能を設定します。	ASPECT、MUTING、PIP、
		PBP、(機能なし)
reset	「REMOTE SYSTEM」のの設定をお買い上げ時の状態に戻します	。(項目を選んでリセットす
	ることはできません。)	

#### POWER ON LOCK (☞「パワーオンロックを設定する」32ページ)

項目名	内容	設定値
POWER ON LOCK	パワーオンロック機能を設定します。	ON、OFF
PASS ID SETTING	パスワードを設定します。	4桁の英数字を選びます。

設定

準備

接続

基本操

29

# セットアップメニューの設定 (っづき)





30

#### TIMER

項目名	内容	設定値
PRESENT TIME	現在の時刻を設定します。	
HOURS	時を設定します。	00 ↔ 23
MINUTES	分を設定します。	00 ↔ 59
POWER-ON SET	電源を「入」にするタイマーを設定します。	ON、OFF
POWER-ON TIME	電源が「入」になる時刻を設定します。	
HOURS	時を設定します。	00 ↔ 23
MINUTES	分を設定します。	00 ↔ 59
POWER-OFF SET	電源を「切」にするタイマーを設定します。	ON、OFF
POWER-OFF TIME	電源が「切」になる時刻を設定します。	
HOURS	時を設定します。	00 ↔ 23
MINUTES	分を設定します。	00 ↔ 59
reset	「TIMER」の設定をお買い上げ時の状態に戻します。(項目を選んでリセ	ットすることはできません。)

#### VCR ADJ. 設定値: -05 ↔ 00 ↔ +05

ビデオデッキを再生したときに、画面が乱れる場合に調整します。(ビデオデッキの種類や、ビデオテープの状態によっては、改善されない場合もあります。)

#### CONTROL LOCK 設定值: ON、OFF

誤操作やいたずらを防ぐため、本体での操作ができないように設定します。(コントロールロックが設定されていても、すべてのリ モコン操作と外部機器制御はできます。)

#### POWER ON DELAY 設定值: OFF、FAST、SLOW

電源ボタンを押してから電源が「入」になるまでの時間を選びます。複数のディスプレイを使用しているときに「SLOW」にすると、 突入電流を抑えられます。

#### SYNC TERM. 設定值: HIGH、LOW

コンポーネント/RGBインプットカード(別売)を装着しているとき、RGB入力端子の水平同期信号/複合同期信号、垂直同期信号の終端抵抗値を設定します。通常は「HIGH」(1 kΩ)に設定します。接続ケーブルが長いなどの理由で画面にちらつきがみられるときは「LOW」(75 Ω)にします。

#### お知らせ

ビデオインプットカード(別売)を装着しているときには「SYNC SELECT」と表示されます。同期信号を設定してください。 設定値:INT.(映像信号に含まれる同期信号)、EXT.(外部同期信号)

#### FAN SPEED 設定值: HIGH、LOW

内蔵ファンの回転数を設定します。本機を縦型で使用するときは「HIGH」に設定します。(通常は「LOW」に設定します。)

#### I/P MODE 設定值: MODE1、MODE2、MODE3

画面のノイズが気になるときに、ノイズが一番少ないモードを選びます。

#### SAMPLING MODE 設定值: STD、WIDE

入力するコンピューター信号に合わせて、サンプリングモードを設定します。VGA480-60またはXGA-60信号には「STD」を、 WVGA-60またはWXGA-60信号には「WIDE」を選びます。それ以外の信号のときはどちらに設定していても影響ありません(メ ニュー画面に表示されません)。

#### reset

セットアップメニューで設定したすべての項目をお買い上げ時の状態に戻します。

#### all reset

メインメニューやセットアップメニューで設定したすべての項目をお買い上げ時の状態に戻します(「LANGUAGE」、「HOUR METER」、「POWER ON LOCK」、「PASS ID SETTING」を除く)。 リセットすると、いったん電源が切れ、自動的に電源が入ります。

#### MODEL、VER.

本機の型名とバージョンを表示します。本機の保守の際に確認します。

仃

設定

続

基本操作

セットアップメニューの設定 (つづき)

## パワーオンロックを設定する

パワーオンロックをオンにしていると、本機の電源を入れるときにパスワードの入力が必要になります。 正しいパスワードを入力しないと、パスワードの入力と電源を「切」にする以外の操作はできません。

#### パスワードを設定する

任意の英数字4桁をパスワードとして設定します。設定したパスワードは、忘れないようにメモしてください。 入力できる文字:0~9、A~Z、a~z

#### <リモコンのみ>

- セットアップメニューの POWER ON LOCK サブメ ニューを表示して、「PASS ID SETTING」を選ぶ
- 2 ► を押す パスワード設定画面が表示されます。
- 3 パスワードを入力する ☞「パスワードの入力のしかた」下記
- **4 OK を押す** カーソルが2行目に移動します。
- 5 確認のため、もう一度パスワードを入力して、OK を 押す
  - ・手順2で入力したパスワードと手順4で入力したパスワードが違うときは、「PASS ID NG!」と表示され、POWER ON LOCK サブメニューに戻ります。もう一度手順1から設定してください。

#### パスワードの入力のしかた

パスワード入力画面が表示されたら、以下の手順でパスワードを入力してください。

< PASS ID SETTING >

ENTER PASS ID : 0 \* \* \* REENTER PASS ID : \* \* \* \*

例:パスワード設定画面

<リモコンのみ>

- 1 ▲▼ ボタンを押して英数字を選ぶ
  - •入力中の桁の英数字が点滅し、それ以外の桁は「\*」で 表示されます。
- 2 ◀▶ ボタンを押して隣の桁に移動する
- 3 4桁の入力を終えたら、OK ボタンを押して確定する

**パスワードは忘れないように、メモなどをとってく** ださい。 万一パスワードを忘れた場合は、別紙の「ビクターサー

ビス窓口案内」をご覧の上、最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

#### パワーオンロックをオンにする

 セットアップメニューの POWER ON LOCK サブメ ニューを表示して、「POWER ON LOCK(:OFF)」
 を選ぶ

#### 2 ▶ を押す

設定が ON になります。

 本機の電源を入れると、次のように表示されます。「パス ワードの入力のしかた」(左記)に従って、パスワードを 入力してください\*。

> < POWER ON LOCK> PLEASE ENTER PASS ID : \*\*\*\*

\* パワーオンロックがオンのときでも、電源を「入」にするタ イマー (☞ 「POWER-ON SET」31 ページ) が ON のときは、 設定した時刻に電源が入ります。このとき、パスワードの入 力は必要ありません。

#### パワーオンロックをオフにする

- セットアップメニューの POWER ON LOCK サブメ ニューを表示して、「POWER ON LOCK(:ON)」 を選ぶ
- 2 ▶ を押す

パスワード入力画面が表示されます。

< POWER ON LOCK >

PLEASE ENTER PASS ID : \*\*\*\*

#### 3 パスワードを入力する

☞「パスワードの入力のしかた」左記 設定が OFF になります。 • パスワードが間違っていると、「PASS ID NG!」と表示さ

れます。正しいパスワードを入力してください。

#### パスワードを変更する

 セットアップメニューの POWER ON LOCK サブメ ニューを表示して、「PASS ID SETTING」を選ぶ

#### 2 ▶ を押す

- パスワード入力画面が表示されます。
- 3 現在のパスワードを入力する ☞「パスワードの入力のしかた」左記 パスワード設定画面が表示されます。
- 4 新しいパスワードを入力する ☞「パスワードを設定する」(左記)の手順3~5

# 外部制御の使いかた

### ● 外部制御の概要

本機には2種類の外部制御端子を備えています。

- RS-232C 端子: この端子を使った制御法についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・RS-485 端子:
   以下の4種類の外部制御方式から、セットアップメニューの「REMOTE SYSTEM」 で設定します。(☞「CNT. RJ45 OUT」、「CNT. RJ45 IN」 29 ページ)
  - ① **シリアル方式**: パソコンまたは専用コントローラーで複数のディスプレイを制御します。(1834ページ)
  - ② IR OUT 方式: 本機に付属のリモコンで他の機器を制御します。
  - ③ MAKE (メイク接点方式):制御するピン端子を短絡(GNDとショート)または、開放(端子オープン)する ことで機能を制御します。(☞35ページ)
  - ④ TRIG. (トリガー方式): 制御するピン端子に瞬間的にパルス信号を入力することで機能を制御します。 (☞35ページ)

ご使用の制御方式にあわせて、入出力端子を正しく設定してください。(☞「REMOTE SYSTEM」29ページ)

外部制御方式	REMOTE IN SEL.の設定	CNT. RJ45 OUT の設定	CNT. RJ45 IN の設定
RS-232C	D-sub9	RS485	任意(設定は不要です)
シリアル方式	RJ-45*	RS485	RS485
	D-sub9*	RS485	任意(設定は不要です)
IR OUT	任意(設定は不要です)	IR OUT	任意(設定は不要です)
MAKE	RJ-45	RS485	MAKE
TRIG.	RJ-45	RS485	TRIG.

\* 外部制御機器に接続したディスプレイは、接続した端子に合わせて設定します。2 台め以降は、シリアル方式で「REMOTE IN SEL.」を「RJ-45」に設定したときと同じ設定にします。

#### お知らせ

外部制御を使用中の操作には次のような優先順位があります。
 MAKE / TRIG. 方式 > シリアル方式 > 本機の本体またはリモコンのボタン

コントロールロック(☞31ページ)がオンのときも、外部機器から制御できます。

#### <シリアル方式>



34ページもご覧ください。

< IR OUT 方式>



#### < MAKE、TRIG. 方式>

パソコンまたはコントローラー \* で本機を制御します。詳しくは 35 ページをご覧ください。 \* 別途制作の必要があります。 続

備

# 外部制御の使い方 (つづき)

## ● シリアル方式での外部制御

RS-485 端子または RS-232C 端子を使って、本機を専用コントローラーまたはパソコンから制御します。 実際に制御される場合は、サービス窓口にお問い合わせください。

使用する端子	ケーブル	端子の仕様		通信仕様
RS-485 端子	RJ-45 型コネクターの		ボーレート	:4800/9600/19200
	ストレートケーブル			(出荷時は 4800)
RS-232 端子	D-sub9 ピン型コネクター	     下の丰たご覧ください	データ長	:8ビット
	のストレートケーブル	100次でし見てたさい。	パリティ	:なし
			ストップビット	:1ビット
			通信コード	:ASCII コード

#### < RS-485 端子の仕様>



端子はメスです。

ピン番号	IN 端子信号	OUT 端子信号
1	TXD+	TXD+
2	TXD —	TXD —
3	RXD+	RXD+
4	NC	NC
5	NC	IR. OUT
6	RXD —	RXD —
7	5V 電源	NC
8	GND	GND

\* 7 ピンの 5V 電源は専用コントローラー用電源で す。他の機器には使用しないでください。

#### < RS-232C 端子の仕様>



ピン番号	信号
1	—
2	RD (Receive Data)
3	TD (Transmit Data)
4	—
5	GND (Ground)
6	—
7	—
8	—
9	—

#### ● MAKE / TRIG. 方式での外部制御

RS-485 IN 端子のピン配列と、各ピンの端子名は以下のようになっています。1番から5番までのピンの機能は、セットアップメニューの「REMOTE SYSTEM」で割り当てることができます。(☞ 「PORT F1 ~ PORT F5」29ページ)



ピン番号	端子名
1	PORT F1
2	PORT F2
3	PORT F3
4	PORT F4
5	PORT F5
6	ENABLE
7	NC
8	GND

#### 端子の機能を割り当てるには

メニューの操作方法については、21ページをご覧ください。

- 1 セットアップメニューを表示して、「REMOTE SYSTEM」を選ぶ
- 2 [CNT. RJ45 IN] を「SET」に設定する
- 3「PORT F1」~「PORT F5」で割り当てたい端子名(PORT F1~F5)を選び、機能を割り当てる
   ・割り当てられる機能については、下の表をご覧ください。

#### MAKE / TRIG. 方式で制御可能な機能

モニター表示	制御する機能	開放	短絡
INP. A	INPUT A へ切り換え	無効	有効
INP. B	INPUT B へ切り換え	無効	有効
INP. C	INPUT C へ切り換え	無効	有効
INP. D	INPUT D へ切り換え	無効	有効
INP. E	INPUT E へ切り換え	無効	有効
INP. F	INPUT F へ切り換え	無効	有効
POWER	電源「入」/「切」	「入」	「切」
ASPECT	ASPECT 切り換え	REGULAR	FULL
MUTING	消音「入」/「切」	「切」	「入」
PIP	PIP モードへ切り換え(☞20 ページ)	無効	有効
PBP	PBP モードへ切り換え(☞20 ページ)	無効	有効
	機能なし		

#### お知らせ

•2つのピンに、同じ機能を割り当てることはできません。

•TRIG.(トリガー)方式の場合は、約1秒間短絡して開放する操作により設定が交互に切り換わります。

#### 操作方法

1 外部制御(6番ピン)を8番ピンに短絡して外部制御を有効にする

2 セットアップメニューの「REMOTE SYSTEM」で「CNT. RJ45 IN」を「MAKE」または「TRIG.」に設定する 3 MAKE (メイク接点)方式の場合: 各機能のピンを8番ピンに短絡または開放して制御する

TRIG.(トリガー)方式の場合: 各機能のピンを約1秒間8番ピンに短絡して開放する操作(パルス制御)で 制御する

#### お知らせ

- •入力(INP. A ~ INP. F)を切り換えるときは、現在有効になっているピンを無効にしてから、切り換えたいピンを有効にして ください。
- PIP と PBP を切り換えるときは、現在有効になっているモードを無効にしてから、もう一方を有効にしてください。
- TRIG.(トリガー)方式では、複数の端子を一度に操作しても動作しません。必ず一つずつ順番に操作してください。

接続

付録

# 故障かな?と思ったら

修理をご依頼の前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。



#### こんなときは

## こうしてください

ページ

は

			U
突然電源が入る/切れる	■ 電源を「入」「切」するタイマーがオンになっています。 タイマーをオフにしてください。	31	めに
映像がぼやける	<ul> <li>RGB入力の信号のときは、メインメニューの「DISPLAY SETTING」で「DOT CLOCK」と「CLOCK PHASE」を調節してください。</li> <li>RGB入力端子への接続ケーブルが長いときは、セットアップメニューの「SYNC TERM.」を「LOW」にしてください。</li> </ul>	23 31	準備
映像が異常に明るい・暗い	<ul> <li>メインメニューの「PICTURE SETTING」で画質を調節 してください。</li> <li>画面に「TEMP. OVER」が表示されているときは、自己診 断表示にしたがって確認してください。</li> </ul>	23 38	接続
映像が切れる・片寄っている	<ul> <li>■ 接続機器の信号(走査周波数など)が入力可能な信号であるかを確認し、対応した信号を入力してください。</li> <li>■ メインメニューの「SIZE SETTING」で、画面の位置や大きさを正しく調節してください。</li> </ul>	14 23	基
メニューが出ない・出てもす ぐに消えてしまう	■ RGB/COMPO.端子にパソコンを接続しているときにメ インメニュー「INPUT CONFIGURATION」の「INPUT B」を「COMPONENT」にすると、メニュー操作ができま せん。ほかの入力に切り換えて、「INPUT B」を「ANALOG RGB」に設定してください。	25	本操作
メニューに表示されない項目 がある	選んでいる入力や信号フォーマットで使用できない項目は、メニューに表示されません。入力や信号フォーマットを切り換えてください。また、対応したインプットカード(別売)を装着していないと表示されない項目もあります。	_	設定
電源を入れようとすると 「PLEASE ENTER PASS ID」と表示される	<ul> <li>パワーオンロックが設定されています。パスワードを入力して、パワーオンロックを解除してください。</li> </ul>	32	外部制
本体で操作できない	<ul> <li>■ コントロールロックがオンになっているときは、オフにしてください。</li> </ul>	31	御

## こんなときは故障ではありません

■ 画面上に赤や青、緑の点(輝点)が消えなかったり、黒い点(黒点)がある場合がありますが、故障ではありません。 パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますの で、ご了承ください。

- 下記のような場合でも、画面や音声に異常がなければ故障ではありません。
  - ・ディスプレイパネルに手を触れると弱い静電気を感じる場合。
  - ・本体の天面や背面の一部が熱くなっている場合。
  - ・本機から「ミシッ」という音がする場合。
  - ・本体の内部から動作音が聞こえる場合。

付録

# 故障かな?と思ったら (っづき)

## 自己診断表示

本機には自己診断機能がついています。本機に異常が起きたときに、ランプで本機の状態をお知らせし、より迅速にサービス対応させていただくための機能です。



<sup>「</sup>TEMP. OVER」表示箇所

● 画面が消え、自己診断ランプが点灯/点滅したら

自己診断ランプが赤く点灯/点滅したら、どのランプが点灯/点 滅しているか確認の上、お買い上げの販売店またはビクターサー ビス窓口にご相談ください。

お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談の際は、下記報告書をコピーし、ファックス用紙としてご利用ください。

#### 自己診断表示のランプが次のような表示のとき

ランプ1:点滅 ランプ2:点灯 ランプ3:点滅

背面および底面の通気孔にホコリが付着していることが考えられます。

- ■本体背面の POWER(主電源)スイッチを「○(切)」にし、 電源コードを抜いてから、「お手入れのしかた」(☞8ページ) にしたがって掃除をしてください。
- 掃除をして主電源を入れ直しても自己診断表示が消えないときは、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

#### お知らせ

主電源を切ってすぐにもう一度主電源を入れると、自己診断ラン プが点灯(または点滅)し、映像が出ないことがあります。(瞬 間的な停電も含みます。)このようなときは、一度主電源を切り、 10秒以上たってから再び主電源を入れてください。自己診断ラ ンプが点灯(または点滅)しなければ、そのままご使用ください。

お買い上げ販売店

御中

## 液晶ディスプレイ自己診断報告書

ビクター液晶ディスプレイ GM-H4OL1/GM-H4OL1H の自己診断ランプが下記のように点灯(点滅)しました。サービス対応をお願いいたします。

自己診断ランプの状態			
	ランプ位置	状	態
1	上	点灯	点滅
2	中	点灯	点滅
З	下	点灯	点滅
TEMP. OVER 点灯 点滅		点滅	

お名前	
電話番号	
ご住所	
型名	GM-H40L1/GM-H40L1H

#### ● 画面が暗くなり、「TEMP. OVER」の表示が 点灯(点滅)したら

設定環境やホコリの影響で本機の内部温度が上昇すると、本機は 画面を暗くして電力消費を下げ、内部温度の上昇を抑制します。 このとき「TEMP. OVER」が表示されたら、下記にしたがってお 買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

#### 「TEMP. OVER」が黄色く点滅しているとき

背面および底面の通気孔にホコリが付着していることが考えられます。

- ■本体背面のPOWER(主電源)スイッチを「○(切)」にし、 電源コードを抜いてから、「お手入れのしかた」(☞8ページ) にしたがって掃除をしてください。
- 掃除をして主電源を入れ直しても「TEMP. OVER」表示が 消えないときは、お買い上げの販売店またはビクターサービ ス窓口にご相談ください。
- 通気孔にホコリが付着していないで、表示が出ているときは、 設置環境が原因と考えられます。お買い上げの販売店または ビクターサービス窓口にご相談の上、設置環境を改善してく ださい。

#### 「TEMP. OVER」が赤く点灯しているとき

2分間「TEMP. OVER」を表示した後、自動的に本機の電源が 切れ、自己診断ランプが赤く点灯します。

■本体背面のPOWER(主電源)スイッチを「○(切)」にし、 電源コードを抜いてから、お買い上げの販売店またはビクター サービス窓口にご相談ください。



#### 保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売 店名」等の記入をお確かめのうえ、販 売店から受け取っていただき、内容を よくお読みの後大切に保管してくださ い。保証期間は、お買い上げの日から 1年間です。

#### 補修用性能部品の最低保有期間

液晶ディスプレイの補修用性能部品の 最低保有期間は製造打切り後8年です。 補修用性能部品とは、その製品の機能 を維持するために必要な部品です。

#### ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点 は、お買い上げの販売店または別紙の 「ビクターサービス窓口案内」をご覧の うえ、最寄りのご相談窓口にお問い合 わせください。

#### 修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に、36ページの「故障かな?と思ったら」に従って確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、 電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

#### ■保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■ご連絡していただきたい内容

品名	液晶ディスプレイ
型名	GM-H40L1/GM-H40L1H
お買い上げ日	年月日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせて
お名前	
電話番号	( ) –
訪問ご希望日	

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理さ せていただきます。

#### ■修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術 教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
	+
部品代	修理に使用した部品代金です。その 他修理に付帯する部材等を含む場合 もあります。
	+
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する 場合の費用です。別途、駐車料金を いただく場合があります。

便利メモ	お買い上げの販売店	(	)	_		
愛情点検	●長年ご使用のモニター・・ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部	ディスプレイ・テレト		<b>ಕ್ರಿಕ್ ಕ್</b> ರಿಕ್ ಕ್ರಿಸ್ ಕ್ರಾಸ್ ಕ್ರಾರ್ ಕ್ರಾಸ್	 ຢູ່ 	
	このような 症状は ありませんか をした、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次で、または左右の眺 ・一次でありませんか	央像が欠けて映る。 ことがある。 、煙が出たりする。 ても、映像や音が消えない。		ご使用を 中 止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、 コンセントから電源プラグをはずして 必ず販売店にご相談下さい。	

#### お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社(以下、当社)にて、下記の通り、お取り扱いいたします。

●お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。

- ●お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
- ●次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
- ①上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外 の使用をさせない措置をとります。

②法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。

●お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

付録

備

接続

基本操作

設定

外部制御

困ったときは

# 主な仕様

	一般			
● 型名	GM-H40L1/GM-H40L1H			
● フレーム色	シルバー(GM-H40L1)/ メタリックダークグレー(GM-H40L1H)			
● 画面サイズ	40V 型ワイド			
● アスペクト比	16:9 (ワイド)			
● 液晶パネル	40 型ワイド、 アクティブマトリックス TFT			
● 有効画面寸法	横幅 88.5 cm × 高さ 49.8 cm × 対角 101.5 cm			
● 表示画素数	1366(横)× 768(縦)			
● 表示色数	約1677万色 (RGB 各 256 色)			
● 視野角 (標準値)	左右:170° 上下:170°			
● 輝度(標準値)	400 cd/ m <sup>2</sup>			
● コントラスト比(標準値)	800 : 1			
● 応答速度	20 msec 以下 (Tr + Tf)			
<ul> <li>● 質量</li> </ul>	268 kg			
● <u>八</u> ● 外形寸法	 横幅 98.6 cm ×高さ 59.5 cm ×奥行 12.3 cm			
● 使用電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz			
<ul> <li>■ 定格消費</li> </ul>	28 A			
● 対応信号フォーマット	☞]4ページ			
● 音声出力	内部:1.7W+1.7W(インピーダンス8O時)			
	r yap · · · / w · · · / w · (ィンピーシンへの yap) 外部:6 0~ 8 0 22 W + 22 W <i>(イン</i> ピーダンス 6 0時)			
● スピーカー	2個内蔵 (4 cm $\times$ 7 cm だ円形 2 個 インピーダンス 8 O)			
● 八二 万 ● 動作使用条件	三川二川県、、「の川へ」の「「「「」」」と「「」」と「「」」、「」と「」」、「」」、「」」、「」」、「」」			
	(動作使用条件は設置環境により多少異なります。)			
VIDEO IN A	・映像入力 BNC 端子×1 1 V (p-p) /75 Ω			
	Y/C端子×1 Y:1V (p-p) /75 Ω			
	C (八一スト部): 0.286 V (p-p) //5 () (NTSC)			
	0.3 V (p-p) /75 Ω (NTSC 以外)			
	・映像出力 BNC 端子×1 1V (p-p) /75 Ω			
VIDEO IN B	・RGB/COMPONENT入力 D-sub 3 列 15 ビン端子×1 (RGB は DDC2B 対応)			
	映像信号:G、Y:1V(p-p)/75Ω(同期含む)			
	B, R, P <sub>B</sub> /C <sub>B</sub> , P <sub>R</sub> /C <sub>R</sub> : 0.7 V (p-p) /75 $\Omega$			
	水平同期(HD)/複合同期(Cs)			
	HD:0.3 V (p-p) ~5 V (p-p) /1 k Ω (正・負極性)			
	Cs:0.3 V(p-p)~5 V(p-p)/1 k Ω(正・負極性)			
	垂直同期(VD)			
	VD:1V(p-p)~5V(p-p)/1kΩ(正·負極性)			
	・DVI入力 DVI-D端子×1 (DDC2B対応)			
AUDIO IN A	・音声入力 ピンジャック端子×2(L/R)、500 mV(rms)/ハイインピーダンス			
AUDIO IN B	・音声入力 ステレオミニジャック端子×1、500 mV (rms) /ハイインピーダンス			
REMOTE	・RS-232C入力 D-sub 9 ピン端子×1 (RS232C コントロール用)			
	・RS-485 入力 RJ-45 ピン端子×1(RS485、MAKE、TRIGGER コントロール用)			
	・RS-485 出力 RJ-45 ピン端子×1 (RS485、IR OUT コントロール用)			
	・ MONITOR OUT ピンジャック端子×2(L/R)、出力インピーダンス 600 $\Omega$			
	・EXT. SPEAKER スピーカー出力端子 (L/R)、インピーダンス $6~\Omega$ $\sim$ $8~\Omega$			

 本機を使用できるのは日本国内のみで、外国ではカラー方式、電源電圧が異なりますので使用できません。 This display set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
 画面サイズの V型(40V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした目安です。

• 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張、省略、合成をしていますので、実物とは多少異なる場合があります。

- 記載の商品や名称(IBM、Macintosh、PC98等)は、各社の商標、または登録商標です。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本機は「電気用品安全法適合品」および「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

#### 輸送上のお願い

本機は、精密機器のため輸送時には専用の包装材が必要になります。当社以外の包装材は、使用しないでください。

#### 別売品

スタンドユニット	:	TS-CL03S
ウォールマウンティングユニット	:	TS-CV20W

**外形寸法図**(単位:mm)







パソコンのモニター(DVI-D)出力端子と接続します。

9 1		8 16
		Z
1	7 :	24

ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号
1	T.M.D.S Data 2-	9	T.M.D.S Data 1-	17	T.M.D.S Data 0-
2	T.M.D.S Data 2+	10	T.M.D.S Data 1+	18	T.M.D.S Data 0+
З	T.M.D.S Data 2/4 shield	11	T.M.D.S Data 1/3 shield	19	T.M.D.S Data 0/5 shield
4	NC	12	NC	20	NC
5	NC	13	NC	21	NC
6	DDC Clock	14	+5 V Power	22	T.M.D.S Clock shield
7	DDC Data	15	GND	23	T.M.D.S Clock+
8	NC	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S Clock-

#### RGB/COMPONENT 入力端子

パソコンやビデオデッキなどの再生機器の 映像出力端子と接続します。



#### Y/C 入力端子

ビデオデッキなどのS映像出力端子と接続します。



ピン番号	入力信号
1	赤
2	緑
3	青
4	_
5	GND
6	GND
7	GND
8	GND

ピン番号	入力信号
1	GND (Y)
2	GND (C)
3	Y
4	С

ピン番号	入力信号
9	+5 V
10	GND
11	GND
12	DDC データ
13	水平同期 / 複合同期
14	垂直同期
15	DDC クロック
外面	GND

			7	
1	2	1	1	
1	Ē		2	
			1	

準備

接続

基本操作



別売品取り付け用ネジ穴 (6 - M6、深さ 20 mm)



#### 製品についてのご相談や修理のご依頼は

#### お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は				
<b>下記のご相談窓口にご相談ください</b> 。 ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、39ページをご覧ください。				
修理に関するご相談	お買い物情報や全般的なご相談			
39ページをご覧ください。	お客様ご相談センター つしていた。 お客様ご相談センター の120-2828-17 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話 (045) 450-8950 501 (045) 450-8950			
	FAX (043) 450-2275 〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12			

ビクターホームページ http://www.victor.co.jp/

## 日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12